2017 年 10 月改訂（新様式第４版）{新記載要領に基づく改訂}　　医療機器認証番号：第 220AFBZX00162000 号
2015 年 04 月改訂（新様式第３版）

類別名称：歯科材料０１　歯科用金属
管理医療機器　一般的名称：歯科鋳造用金合金　ＪＭＤＮコード：70767000

販売名：東洋キャスティングゴールド・タイプ４

【禁忌・禁止】
１）本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者に使用しないこと。
２）本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

該当規格：JIS T6116:2012 「歯科鋳造用金合金」タイプ４
成分・分量：

成分	分量
金	70.4%
プラチナ	2.9%
パラジウム	1.8%
銀	11%
銅	12%
イリジウム	0.02%
その他	Zn

物理化学的性質

熱処理	軟化	硬化
液相点℃	925	
固相点℃	875	
ビッカース硬さ Hv	158	250
耐力 MPa	470	635
伸び%	21	7
密度* g/ cm³	14.7	

【使用目的又は効果】
金 65%以上で、金及び白金族の合計 75%以上を含有する鋳造用合金をいう。主として歯科用修復物及び器材の作製に用いる。

(1) 使用目的、用途
主としてクラウン、ブリッジ、ポンティックに用いる。

【使用方法等】
(1) ワックスアップ・埋没・焼却
ワックスアップは、通法により行い、焼却は埋没材の取扱説明書等に従って焼却してください。
(2) 熔解鋳造
１回の熔解量はスプルー線付ワックスパターン重量の 10 倍量とし、強熱で短時間に熔融し、合金がクルクル回転し始めたら、速やかに鋳造します。
(3) 熔剤
フラックスを使用します。
(4) 鑞着
18K 用鑞を使用して下さい。
(5) 熱処理
軟化処理：
700℃の炉中に 5 分間保持し、水中急冷してください。
硬化処理：
軟化処理後 450℃位で約 15 分間係留した後徐冷します。
尚、この時、急冷すると軟化しますのでご注意下さい。
(6) 酸浴清掃
希塩酸を用い 4～5 分浸漬すると酸化膜は容易に除去できます。

［使用方法に関連する使用上の注意］
(1) 本合金を再熔解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて熔解すること。
(2) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】
(1) 使用注意
①本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
（本合金にはニッケル、カドミウム、ベリリウムを含みません。）
②本合金の鋳造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鋳造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
③本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
④鋳造作業中は防護めがね、防護服、防護手袋等の防護具を着用すること。
⑤他の合金と混溶しないこと。

(2) 重要な基本的注意
・禁忌・禁止の記載に関連する必要な記載を行うこと。
(3) 不具合・有害事象
その他の有害事象
・掌蹠膿疱、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがあります。

【保管方法及び有効期間等】
［貯蔵・保管方法］
・本材は適切に保管・管理すること。

包装
質量：10 g

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元　：　株式会社 東洋化学研究所
製造元　：　同
住所　：　〒173-0004 東京都板橋区板橋４－２５－１２
電話番号　：　03－3962-8811
ファックス　：　03－3961-1859

文書番号 DPD-G009